



ISO 50001 国際規格

エネルギーマネジメントシステム

ISO 50001 および省エネ法「管理標準」の適合性を審査する

エネルギーマネジメントシステム(EnMS) 監査のガイドブックとツール

スコアカードを採用した EnMS 監査ガイドラインの紹介

EnMS 監査...

EnMS を理解してから監査を実施 するのはもったいないです。

EnMS 監査を実施して、EnMS を理解するほうが身に付きます。

とかく堅苦しくなりがちな監査の世界ですが...

EnMS 監査はちょっと違います

プラス面の監査だからです。

EnMS 監査ガイドラインの導入

評価用のスコアカードを採用した EnMS 監査ガイドラインは、ISO 50001 を 100%マスターせずとも、被監査メンバーが EnMS 監査にどう臨んだらよいか、とても有意義な参考書として使えます。本ガイドラインは、EnMS 監査について発想の転換を提案しています。エネルギーパフォーマンスの改善機会はどこにあり、その機会をどのように具体化しチャンスにするか、目標をどのように定め、何ををもって評価とするか、などなど、まさにプラス志向の話が満載で、監査の主役は監査員ではなく、被監査メンバーとなり、エネルギーユーザの動機が高まる楽しい監査になることを狙っています。そして本ガイドラインがエネルギーユーザ組織で利用されると「被監査メンバーが監査員を監査する」状況が想定できます。それは、EnMS 監査の 7 割が、ドキュメントレビューを含めたエネルギーパフォーマンス改善の検定と評価作業になるからです。

Energy Management System

EnMS Audit Guideline

Baseline ISO50001

with

Using EnMS Audit Scorecard



EnMS-Doc Associates

Document Management Information	
Document ID	EnMS-Audit.Gdn-M01E
Document Title	EnMS Audit Guideline
Version No.	1.1
System Name	Energy Management System
Operation Name	EnMS, Continual Improvement

Permission to use extracts from ISO 50001 was provided by Standards Council of Canada.

EnMS 監査ガイドラインの特長

実際の EnMS 監査活動を想定し、その活動が目的としているエネルギー・パフォーマンス改善を達成するよう以下のポイントに注力しています。

- スコアカード・システムを導入しているため、現状のレベルを把握し、パフォーマンスの定量化評価を確実にする(参考として、米国 SEP 認証制度が導入する「ベストプラクティス・スコアカード」の内容もオプションとして入れてある)
- そのエネルギー・パフォーマンス定量化評価について、原単位消費回帰分析を推奨しているため、透明性のある、明確でわかりやすい内容になっている
- 活動計画の目標について、EnPI をどう定めたかを認識し、ベースラインと目標の置き方を評価する
- 監査時において、目標達成への見通しについて評価することができる
- エネルギー・レビューの内容がエネルギー・パフォーマンス改善へどうつながるかを認識し、どう活動計画へ反映されているかを評価する
- 活動計画における行動内容にどれくらいエネルギーが注がれているかを評価する
- EnMS 運用におけるエネルギー・パフォーマンス改善目的および目標を達成への組織全員の意識を評価する
- 継続的改善への組織の姿勢を評価する
- EnMS 運用の信頼性を高め、「ISO 50001 認証」自己宣言できるレベルを維持する
- EnMS 運用が ISO 50001 規格および省エネ法(判断基準を監査対象とする)に適合していることを確認する
- 最終的に EnMS 運用の要件に適合していることを確認し、継続的改善行動へつなげる

EnMS 監査ガイドラインの機能

本書「EnMS 監査ガイドライン」は、EnMS 運用における監査プロセスの運用ガイドラインならびに管理規定を定めたものです。本文書は、個別審査における評価のわかりやすさおよび透明性を確保するために監査スコアカードを取り入れ、組織の全従業員が継続的改善への考え方になじむよう配慮した監査の実施へ導きます。また監査だけでなく、EnMS 運用におけるさまざまな状況に対応を審査する機会を通して、組織が「ベスト行動」を展開できるガイドブックの役割も担う。

EnMS 監査ガイドラインの利点

本書はバーチャル事業所をモデルに使い、あたかも実際の組織の監査プロセスを描写し、サンプルをいれながらわかりやすい内容でユーザをひきつけます。内容を通して、EnMS (ISO 50001) 監査プロセスが他のマネジメントシステムと違うことが体験するがごとく理解いただけます。

- スコアカード・システム導入により、「適合性」だけでなく、EnMS 運用の優位性を評価し、事業展開に生かすことができる
- 第三者／第三者 EnMS 監査員のパフォーマンスを監査できるよう、内部監査およびパフォーマンス検定の力量向上をする(被監査人が監査員を監査する)

価格: ① EnMS 監査ガイドライン: 6,000 円、② EnMS 監査スコアカード: 9,000 円、
①と②のセット: 12,000 円

ご利用者の声

「実際に監査を実施すると、EnMS 運用で見えなかったことが、かなりあり、理解度を高めました。まさに、監査は EnMS 運用の「見える化」です。事例を利用し、ガイドラインはとてもわかりやすい内容です。」

Nさま、T社-エネルギー管理マネージャー

英文版も用意しております。
ご利用下さい。

Energy Management System
Energy Management System (EnMS) is our business

EnMS-Doc アソシエーツ



www.enms-doc.com

10777 University Dr., Surrey B.C. V3T 0E6 Canada /604-505-9608

【販売・日本総代理店】

お問い合わせ、お申し込み

株式会社日本ビジネス出版 ドキュメント販売担当

〒107-8550 東京都港区南青山 5-2-1

TEL 03-3499-8412 FAX 03-3499-8422

e-mail : info@kankyo-business.jp